

小野町健康調査の報告②

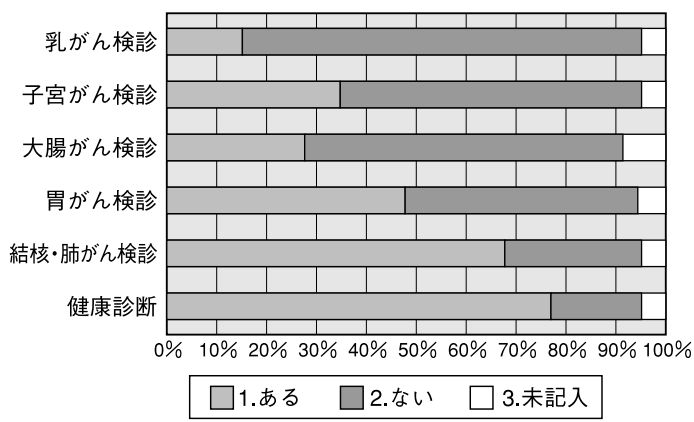
今回は健診の受診状況について報告します。

「最近1年間にどのような健診を受けているかをたずねました。(グラフ1)」

一般的な健診は8割近くが受けています。結核検診(胸部レントゲン)は学校や会社でも受けなければならないとなっていますが、受診率は7割弱と血圧等の一般健診より低く、生活習慣病よりも結核への関心が低いことがうかがえます。

結核に対する関心が薄れてきたのは全国的な傾向ですが、ここ数年、特に高齢者に増加しており、感染性の病気ですから「年に1度

最近1年間にあなたは次の検診を受けましたか (グラフ1)



の検診」は受けましょう。

がん検診では胃がん検診は半数近く受け、60歳代になると7割近くが受診しています。これに対し他の検診は20~30%と低く、特に乳がん検診は16%です。これは集団検診に適さないこと、検診機関が少ないためと考えられます。町でも今年度から乳房撮影による検診を始めましたが、今後検診のできる機関が増えるとともに、受診者も増加すると考えられます。

また、男女別に受診率を比較すると、男女共受ける全ての健診で男性が女性より高く、住民健診の受診状況とは逆転しています。これは、調査対象の20~60歳代の男性は職場等で受診している方が多いためと考えられます。

今年度の住民健診の結果が手元に届いたと思います。それぞれの検査結果を十分確認し、生活を見直しましょう。そして、要医療となった方は早めに受診し検診結果を自己管理に役立ててください。

防ごう!! インフルエンザ

インフルエンザは、かかると38℃以上の高熱、体のだるさ筋肉痛、関節痛等の全身症状が出て、ときに、肺炎も併発し子どもは中耳炎や脳症等を合併する感染症です。

インフルエンザの予防に最も効果的な方法は『予防接種』です。

予防接種を受けるとともに①うがいと手洗いを
する②十分な栄養・休養をとることに心がけましょう。

※子どもや64歳以下の方もインフルエンザの予防接種を受けることができますが費用は全額自己負担となります。かかりつけ医に相談しましょう。

問い合わせ先
健康福祉課
☎72-6934

●【高齢者インフルエンザ予防接種のご案内】●

- | | | | |
|-----------|--|--------|--|
| 1. 対象 | 65歳以上の方
60~64歳で心臓、じん臓、呼吸器等の障害のある方で身体障害者手帳1級所持の方 | 4. 費用 | 自己負担 1,000円(1人1回限りです)
医療機関にお支払いください
(接種費用 3,000円で差額は町が負担します) |
| 2. 期間 | 10月1日~平成17年1月末日
期間外の場合には、全額自己負担となります | 5. 持参物 | ①健康保険証、
②老人健康手帳または健康手帳
(お持ちでない方は、役場まで取りに来てください。) |
| 3. 実施医療機関 | 町村郡内の指定医療機関
必ず予約をしてください | | |